

# 化学療法治療レジメン

申請書  
計画書

〈主治医〉 → 〈薬剤部〉 → 〈化学療法委員会〉  
〈主治医〉 → 〈薬剤部〉

芳珠記念病院化学療法委員会

治療レジメン名：	AML-3 大量シタラビン療法	総投与時間：約7時間
申請医：青島 敬二Dr	催吐性リスク：中等度	最新登録日：2021年 8月

	薬剤名	投与方法	投与量	投与日	クール
	キロサイド(Ara-C)	3hr div 12時間毎	2g/m <sup>2</sup> × 2回	D1-5	3週間
対象(適応癌種)	急性白血病(M3を除く)の寛解後療法				

	薬品名【投与量】	投与方法	投与速度	標準投与量	計算量	投与日
Rp1	(本管) メイロン7% 2A ソルデム3A 500mL	div	適宜 調節			D1-5
Rp2	(本管) メイロン7% 2A ソルデム3A 500mL					
Rp3	(側管) デキサート 9.9mg(適宜増減) グラニセトロン 1A 生食 100mL		200 mL/hr			
Rp4	(側管) キロサイドN【           mg/body】 生食 450mL(50mL抜く) (   時～   時)		3hr かけて	2000 mg/m <sup>2</sup>	mg/body	
Rp5	(側管) 生食 50mL(キロサイド後フラッシュ用)		500 mL/hr			
Rp6	(側管) キロサイドN【           mg/body】 生食 450mL(50mL抜く) (   時～   時) ※Rp4と12時間毎に投与する		3hr かけて	2000 mg/m <sup>2</sup>	mg/body	
Rp7	(側管) 生食 50mL(キロサイド後フラッシュ用)		500 mL/hr			
Rp8	(側管) ラシックス注 1A		iv			